

1) システムの名称:

SBS インシデントレポートシステム

2) 対象業務、電子カルテシステム内での位置付け :

12. 診療録など管理系（インシデント管理システム）弊社 PrimeKarte または PrimeOrder 稼働が前提

3) 特色:

■インシデントの入力・確認

ログインユーザーごとに、インシデントの入力と共に関わるインシデントを全て表示します。

■申請→段階承認（差し戻し）

インシデント報告入力後、管理者による段階承認・差し戻しが入力できます。

■職種ごとチェック項目のカスタマイズが可能

インシデント入力に関わる全職種ごとに、チェック項目を設定することができます。

■レポートフォーマットを自由に編集

レポートフォーマットは病院毎、職種毎に作成する事が出来ます。尚、初期設定として、厚生労働省が指定するレポートフォーマットをご用意しております。

■グラフ集計・クロス集計

集計機能として、グラフ・クロスで期間集計することができ、帳票出力や CSV 出力が可能です。

4) 画面／構成図を含めた分かりやすい説明：

【画面例】

一般入力画面

ファイル [?] 編集 [?] 表示 [?] 入力 [?] ツール [?] ヘルプ [?] フォント [?] リセット [?]

検索 [?] お問い合わせ [?] お問い合わせ [?] ログイン [?] ログイン [?] ログイン [?]

アドレス [?] http://localhost/Incident/FrameMachine

Incident

利用者:3東 着用師(一般ユーザ)

(*)は必須入力項目です

一般メニュー	incident入力・ヒヤリ・ハット情報
レポート一覧	A 《発生月》 選択 [(月)]
・インシデント集約	B 《発生曜日》 選択 [(曜)]
・ロクタ	C 《発生時間帯》 選択 [(時)]
・インシデント入力	D 《発生場所》 選択 [(場)]
・FAXやFAX不備報	E 《患者の性別》 選択 [(性)]
	F 《患者の年齢》 選択 [(年)]
	G 《患者の心状態》(複数入力可) 選択 [(状)]
	H 《発生名》

ログイン後、ログイン者に関係したインシデントの全件数を表示し、状態を確認できます。

新規入力操作については、ほとんどを選択方式で行え、操作は簡単です。

ログイン者に関係した入力項目を表示します。入力した本人以外はデータの編集ができません。

グラフ集計結果画面

The screenshot shows the 'incident' application's main interface. At the top, there's a navigation bar with links like 'ホーム', '新規登録', '表示', '検索', 'ログイン', and 'お問い合わせ'. Below the navigation is a URL bar showing 'http://localhost/Incident/frameMain.htm'. The main area has a pink header with the title 'incident' and a user status '利用者:NICE管理者'. On the left is a sidebar with various menu items: '検索メニュー' (Search Menu), 'レポート一覧' (Report List), 'レポート候補' (Report Candidates), 'ログイン', 'ログアウト', 'レポート入力' (Report Input), '(リスト)アラート', 'ワリケンデータベース' (Waliken Database), 'ワラク集計' (Waraku Summary), 'アラート登録/設定' (Alert Registration/Setting), and '承認設定' (Approval Setting). The main content area features a large bar chart titled '集計結果' (Summary Result) with the subtitle '患者別' (Patient Type). The chart displays the following data:

項目	集計
レベル0	11
レベル1	95
レベル2	17
レベル3	6
レベル4	0
レベル5	0
不明	1
その他	10

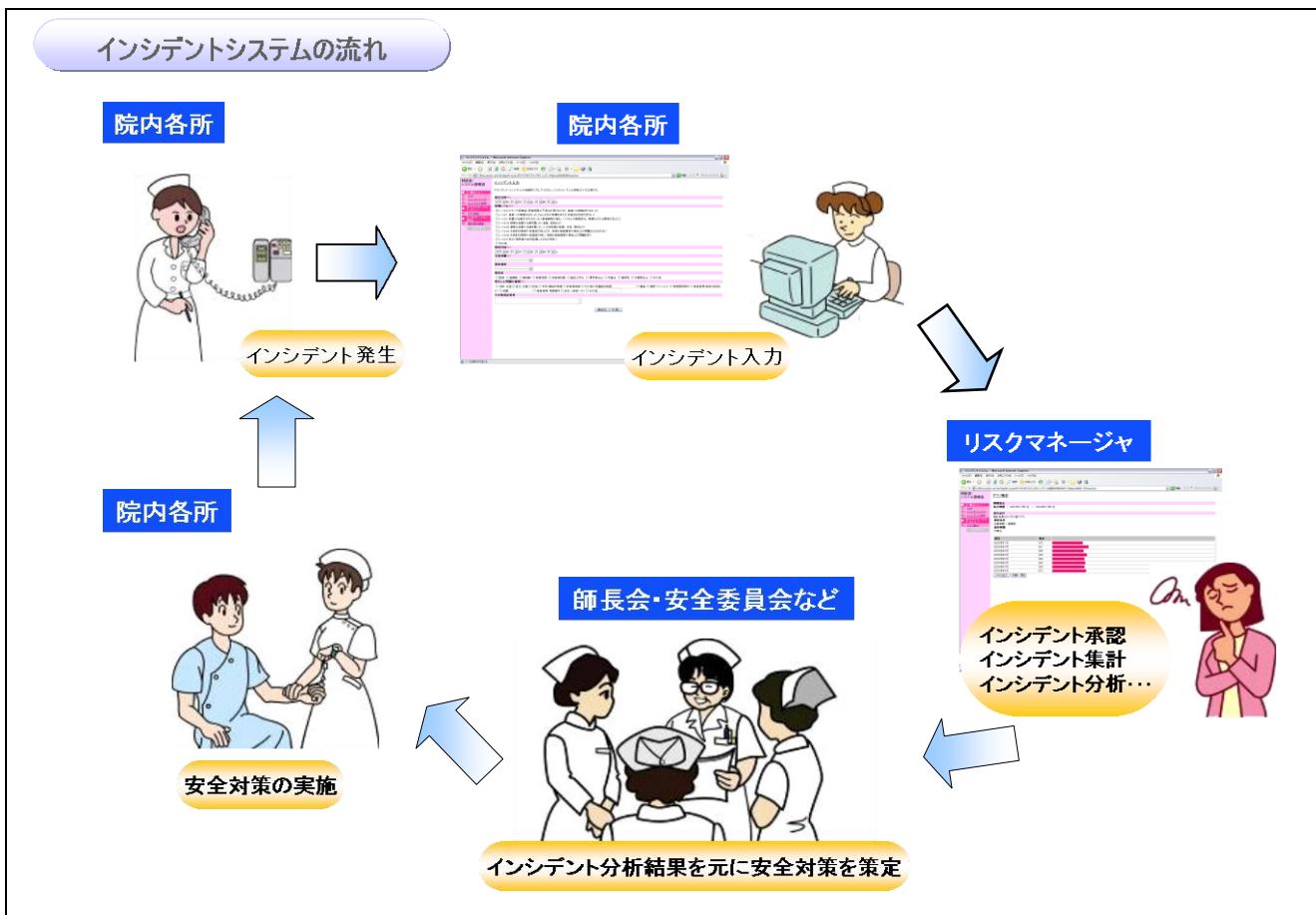
グラフ集計画面では、項目を開始日～今日までの条件で表示します。

期間集計では期間条件で集計をします。

グラフ集計画面とグラフ集計結果画面で選択された期間と項目からインシデントをクロス集計し、内容毎にグラフを表示します。

クロス集計結果画面

EMR Components 2011



5) 標準化への対応状況、未達成の場合対応予定および対応のための追加費用の有無：

レポートフォーマット：厚生労働省フォーマットへ対応

6) 動作環境（ソフトの場合）、ハードスペック（ハードの場合）：

【サーバ構成】

Windows Server 2003 (R) 日本語版以降

【クライアント構成】

【システム要件】
ブラウザ：InternetExplorer 5.0 以上が動作すること

7) 稼動までに必要な作業・期間:

病院担当者様との打ち合わせ（2回程度）・通常1ヶ月程度

8) 價格（桁数（日本円における桁数）、「ご相談」は不可、桁数帯・金額・金額帯を入れても良い）：

50万円（カスタマイズ費・機器費・交通費除く）
（※税別）

9) 保守の内容と費用

初期教育・マニアル配布

初期導入保守：稼動及び運用開始立会い

遠隔保守：ルータ及び遠隔監視ソフトによるリモートメンテナンス（電話回線費用は別途）

通常保守：月額1万円（電話等によるQA対応。訪問時の交通費除く）

(ハード保守費除く)

(※税別)

1.2) 開い合わせ先（販売会社、担当者、URL、e-mail 等）および開発元（もし別途あれば）：

問合せ先：株式会社 SBS 情報システム / <http://www.sbs-infosys.co.jp>

株式会社SBS情報システム <http://www.sbs-net.co.jp>
〒422-8032 静岡県静岡市駿河区登呂3-1-1

TEL 054-282-1450 FAX 054-284-0182

TEL : 054-283-1450 ; FAX

Mail : irye@sbs-infosys.co.in